

株式会社ワールド 国内小売事業 月次売上概況

会社名 株式会社ワールド
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 鈴木 信輝
 (コード番号:3612 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役 副社長執行役員 中林 恵一
 (電話番号:IR・グループコミュニケーション室 03-6887-1300)

2026年2月期 (2025/3/1~2026/2/28)							上期 1H							下期 2H	通期 Full Term	
	3月 Mar.	4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.		9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.			
売上前年比	伸び率(%)															
国内小売売上	※1	98.7	95.0	100.0	97.8	101.2	102.0	99.0	92.8	102.2	102.2	※5 107.0			101.9	100.2
店舗売上	※2	98.8	95.3	100.9	97.5	101.3	101.8	99.1	93.0	103.2	104.4	※5 108.5			103.2	100.8
既存店売上	※3	98.1	94.0	100.1	96.5	100.5	100.2	98.2	91.4	100.5	102.1	93.0			97.0	97.8
Eコマース売上	※4	98.7	93.5	96.5	98.8	101.0	102.6	98.4	92.2	98.6	94.1	※5 102.0			97.2	97.9
店舗数	店															
月末(期末)小売店舗数	※2	2,270	2,298	2,299	2,301	2,298	2,284	—	2,295	2,319	2,314	※5 2,536			—	—
出店		21	31	8	3	4	4	71	18	32	5	2			57	128
退店		13	3	7	1	7	18	49	7	8	10	6			31	80
M&A		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	※5 226			226	226
既存店対象店舗数	※3	1,999	2,024	2,025	2,023	2,015	1,992	—	2,005	2,037	2,052	2,098			—	—

注) 当資料は、原則として、翌月の第3営業日を目処に開示しており、速報値を含んでおります。このため、確定値が速報値と異なる場合、翌月の速報発表時に修正をお知らせいたします。また、通期の例においては、当期初から当月までの累計値を記載しております。

※1 売上数値は国内小売売上のみに限定されており、国内の卸売上や催事売上、海外売上などを含んでおりません。

※2 店舗売上及び店舗数には、直営店とVSPA(バーチャルSPA)を含んでおり、FC(フランチャイズ)や海外店を含んでおりません。

※3 既存店の定義は新規出店もしくは新規連結(グループ加入)から丸12ヶ月以上経過した店舗であり、前年同月と売場が同区画(同面積)で変動がないものとしており、対象店舗数も毎月変動いたします。

このため、改装等に伴って移設される場合や1日以上休業する場合、既存店から除外しております。なお、既存店にはEコマースの売上を含んでおりません。

※4 Eコマースの売上には、自社サイト及び他社サイトで計上した売上を集計しております。なお、ラクサス・テクノロジーズ株の売上は2024年12月13日のIPOに伴って2025年1月度より除外となり、EO売上において年間を通じて平均7.0%程度のマイナス影響と試算しております。

※5 2025年12月1日付の㈱ライトオン連結子会社化に伴い、同月度より売上前年比および店舗数の集計に同社数値を含めております。なお、店舗数内訳の「M&A」は同社の新規連結によるものです。

※6 2025年11月の既存店売上前年比が104.5から104.4へ、Eコマース売上前年比が94.2から94.1へ修正されました。下線部をご確認ください。

(当月の概況)

休日数(前年差) 当月 △1 前年同月 △1

・当月は、国内小売売上が前年同月比107.0%となり、内訳は店舗売上が同108.5%、Eコマース売上が同102.0%となりました。既存店売上は前年同月比93.0%でした。休日数が前年同月より一日少ない影響を凡そ▲2.5%と推計しております。

・店舗販路は、中衣料のプロパー販売が月間を通して好調だった反面、後半は暖冬影響もあって重衣料の動向が鈍化しました。既存店売上は下旬のセール販売を伸ばしきれなかったものの、全店売上はライトオンの連結加入が押し上げました。

EC販路は、上旬の顧客向け優待施策が好評を得た一方、後半は店頭同様にセール販売が軟調でした。ナルミヤがEC売上を大きく伸ばしたことから、ラクサス除外がライトオン加入を上回る影響ながら、EC売上は前年超過の結果でした。

・アイテム別では、例年以上の高気温がアウターやニットの売れ行きを鈍らせた反面、ホリデーシーズン向けの華やかなカーディガンや起毛パンツがプロパー販売で伸長しました。雑貨は年末年始に向けた調理器具が引き続き好評でした。

・ブランド別では、ナルミヤのブランド群がEC販路で大幅な売上増を記録したほか、ライフスタイルブランド「212キッキン」なども引き続き好調に推移しました。ユーズドセレクト「RAGTAG」はインバウンド需要の復調も追い風に盛り返しました。

(参考:前期実績)

2025年2月期 (2024/3/1~2025/2/28)							上期 1H							下期 2H	通期 Full Term	
	3月 Mar.	4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.		9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.			
売上前年比	伸び率(%)															
国内小売売上	98.0	104.8	101.1	109.0	99.2	101.6	102.1	102.9	94.2	105.2	102.7	98.8	92.1	99.6	100.8	
店舗売上	97.5	102.4	98.3	109.0	95.6	101.6	100.5	102.1	92.2	104.4	100.4	98.9	93.5	98.8	99.6	
既存店売上	97.9	103.5	99.4	111.0	96.5	102.3	101.4	103.2	92.7	104.7	100.2	98.8	91.7	98.6	99.9	
Eコマース売上	100.1	115.1	112.6	109.0	114.3	101.4	108.8	105.9	102.3	108.0	111.7	98.6	87.9	102.4	105.3	
店舗数	店															
月末(期末)小売店舗数	2,207	2,221	2,217	2,218	2,198	2,181	—	2,200	2,220	2,228	2,279	2,255	2,262	—	—	
出店	30	16	1	1	7	5	60	25	20	9	3	1	18	76	136	
退店	15	2	5	0	27	22	71	6	0	1	0	25	11	43	114	
M&A	8	0	0	0	0	0	8	0	0	0	48	0	0	48	56	
既存店対象店舗数	2,007	2,033	2,040	2,039	2,018	1,990	—	1,993	2,001	2,007	2,011	1,989	1,986	—	—	